

※発注品の「型式・材質・納期・仕様書記載品以外の同等品認定・その他の内容」等について疑義がある場合は、事前に仕様書記載の担当課へ直接問い合わせること(但し、担当者が一時不在や施設により平日閉庁の場合があるので注意すること)。
担当課の事前承認なき場合は、仕様書記載どおりに履行すること。
見積時の質疑・同等品認定、随意契約伺への無承認事項の記載、落札後の条件変更等は認めない。

購入仕様書

件名 消防用雨衣(A型)

履行場所 福岡市消防局消防学校

履行期間 契約締結の日 から

令和8年3月27日 まで

品名 下記内容のとおり

内 容

品 名	規 格	単 位	数 量	備 考											
消防用雨衣(A型)	消防局仕様のとおり	着	56	・問合せ先 福岡市総務部職員課 税所 福岡市中央区舞鶴3-9-7 092-725-6535											
(サイズ内訳)															
<table><tr><th>サイズ</th><th>数量</th></tr><tr><td>M</td><td>2 着</td></tr><tr><td>L</td><td>16 着</td></tr><tr><td>LL</td><td>23 着</td></tr><tr><td>3L</td><td>12 着</td></tr><tr><td>4L</td><td>3 着</td></tr></table>				サイズ	数量	M	2 着	L	16 着	LL	23 着	3L	12 着	4L	3 着
サイズ	数量														
M	2 着														
L	16 着														
LL	23 着														
3L	12 着														
4L	3 着														

消防用雨衣（A型）仕様書

福岡市消防局

雨 衣 仕 様 書

I 総 則

- 1 この仕様書は福岡市消防局（以下＜当局＞という）において購入する雨衣について適用する。
- 2 この雨衣について使用する材料、付属品、及び完成品は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満足するものでなければならない。
- 3 この仕様書の細部についてはすべて当局の承認、又は指示を受けるものとする。
- 4 この仕様書について疑義を生じた場合、当局の指示に従わなければならない。
- 5 納品後といえども地質、制式、縫製等に不備または相違があるときは、速やかに補修するか、取り替えなければならない。

II 構造の概要

1. 型 式

半コート、長ズボン（裏面総メッシュ付）の上下式で着用できるものとする。

表面は防水加工、裏面は、塩化ビニール樹脂をコーティングした基布を縫製し、縫い目裏防水要所に目貼りテープを圧着する。

なお、雨衣1着に対し、雨衣を収納する袋1個をつけるものとする。

（1） 上 衣 （全般図参照）

- ア. 衿 立ち衿式とする。
- イ. 前面 ファスナーとファスナー内部水切の二重防水構造以上とする。
左右腰部には雨蓋付き又はチャック付きポケットを付ける。
- ウ. 裏 全面メッシュ地を縫着する。
- エ. 袖 袖付はラグラン式とし、袖口部には幅ゴムとマジックテープで内袖口はゴムにて絞る二重防水構造とする。
- オ. 背 当局表示のプリントをする。（別紙のとおり）

（2） ズボン （全般図参照）

- ア. 前面 前開きで、ホック付二重前立（マジックテープ付）と、ファスナーの三重防水構造。
- イ. 腰部 幅ゴム及びベルトにて絞れる様にベルト通しを付ける。
- ウ. 裾 ホックを付け絞れる様にする。
- エ. 裏 全面メッシュ地を縫着する。

（3） 頭 巾 （全般図参照）

- ア. 前面 本体共生地と透明ビニールを縫着したマスク付とする。
- イ. 裏 全面メッシュ地を縫着する。

2. 使用生地

ナイロン平織り基布（撥水加工）片面に特殊配合PVC（ポリ塩化ビニール）をコーティング加工したナイロンタフタ樹脂引（布強化防水シート）

なお、下記材料以外を使用する場合は、同等品以上でかつ当局の承認を得た材料を使用すること。

基本規格

表面地	ポリエステル100%（撥水加工）
裏地	塩化ビニールコーティング（高弾性）
耐水性	10,000mm以上
色	蛍光イエロー／イエロー（当局指定見本による）

3. 補助材料

規 格・プラスチックホック	用 途・頭巾、上衣、ズボン
・ファスナー #5VS逆開	・上衣前立
・ファスナー #5CF	・ズボン前立
・マジックテープ、オス、メス20mm幅	・袖口、ズボン前立
・3M高輝度反射テープ（幅15mm）	・頭巾又は上衣背当裾
・ナイロンメッシュ 152cm幅	・頭、上衣、ズボン裏地
・平ゴム 50mm幅	・ズボン腰ゴム
・平ゴム 45mm幅	・袖口
・#20生輪ゴム	・内袖口
・透明ビニール 0.20mm	・頭巾前
・PVC目貼テープ 20mm幅	・縫目の裏貼用に防水要所全般圧着
・縫い糸 #30番	・本縫い各部
・ゴムスピントル（ゴム組）	・衿部調整用

4. 上衣縫製要領

衿	立ち衿で、衿と身頃の縫部の外地の内部に目貼りテープを圧着し、衿下部の廻りに頭巾脱着用のホックを付ける。
衿 吊	共生地で、背中央部に衿吊を縫い付けること。
前 事 項	前開きとし、衿先まで逆開ファスナーを縫着する。 前立ファスナー内部は約3cmの水切付比翼を縫着すること。 裾には、スライダーコートを付ける。 裾裏部は表地を約1.5cm内側に折り返し縫着し、さらに表地を約6.5cm上げたところによりメッシュ地を縫着する。
腰ポケット	雨蓋付き又はチャック付きポケットとする。

袖	袖口は二重防水構造とし、雨の侵入防止効果を図るため外袖は袖口より約3.5cm幅の上タックゴムとマジックテープを縫着して袖口の絞りが調節できるようにすること。 内袖は先端をゴムで絞り、袖口より約10cmの個所で本体に縫着し、目貼テープを圧着し、外袖より飛び出さないようにすること。
裏	全面メッシュ地を縫着すること。
頭巾	本体共生地と透明ビニールの縫着型とし、頭巾下部にホックを付け、透明ビニール先端部は溶着仕上げして、左右の視野が広く取れる状態にし、前面はマジックテープにて前止めできるマスク付とすること。

5.ズボン縫製要領

前立	前開きとし、前立外部左は幅約5cmの前立比翼を縫着し、前立内部右は、幅約5cmの水切付比翼を縫着し、雨の侵入防止効果を図るため二重比翼の上部にホック1個を縫着し水除けを兼ねた形状とする。 表地とメッシュ地の間にファスナーを挟みステッチ仕上げとする。
腰部	腰廻りは約5cm幅の上タックゴム帯と縦約6cm、横約3cmのベルト通しを5個縫着する。
裾裏	裾より約30cm上げた箇所の囲りを縫い、目貼テープを圧着した後メッシュ地を縫着すること。
裾	表地を内側に返し、ステッチ縫い仕上げをしホックを付け、絞れるようにすること。

Ⅲ 寸法

(単位 cm)

	S	M	L	L L	3 L	4 L	5 L
身長	155～165	160～170	165～175	170～180	175～185	180～185	180～185
胸囲	76～86	84～92	90～98	96～104	102～110	108～116	114～122
胴囲	66～74	72～82	78～88	86～96	94～104	102～112	110～120

Ⅳ 背ネーム : 別紙のとおり

Ⅴ 検 査

- (1) 中間検査 : 試作品 1 着を呈示し、検査を受けること。
- (2) 納品検査 : 別途指示する方法による。

Ⅵ 納 品

完成品は、1 着毎にビニール袋に入れ、係員の指示に従い納品する事。

全般図



